



B 5

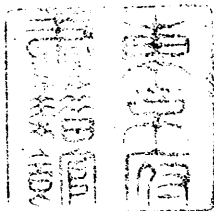
765



師範學校編纂

# 地理初歩

文部省



地理初歩

所ノ地球ハ一ノ行星ニシテ其形ノ如キ

其周圍ハ凡一萬零百三十五里ナリ南北凡三千二百二十三里ニシテ其周圍ハ一萬零百三十里ナリ

此地球表面ノ事ヲ知リ得ル學ヲセオガラヒト云ス

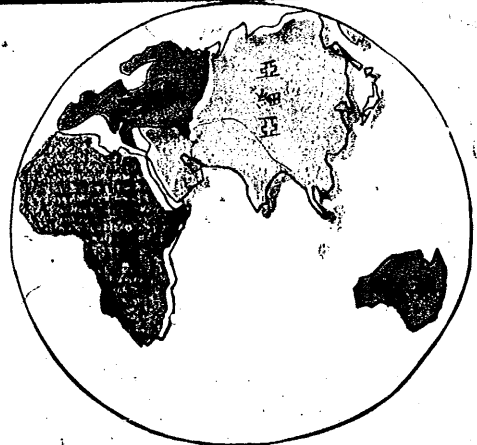
地理学ト云フ義ニシテ地球表面ノ事ヲ説キ明スナリ  
 地理学ニ三種アリ○「ナチュラール」ボリチカルマ  
 ラマチカルト云フ○「ナチュラール」ボリチカルマ  
 ハ、地形、山川、海島ナドノ自然ニ由ルモノヲ説キ  
 明ス學ナリ○「ボリチカル」モオガラヒトハ、都府  
 郡縣、城市ナドノ政治ヨリ出ルモノヲ説キ明ス  
 學ナリ○「マテマチカル」モオガラヒトハ、地球ノ  
 運動、方角、里數ナドノ數學ニ關スルモノヲ説キ  
 明ス學ナリ

第二

人民ノ住居スル所ハ地球ノ外面ナリ  
 地球ノ外面ハ陸ト水トニヨリテ成レルナリ然  
 レトモ水ト陸トハ其大ナ同シカラズシテ水ハ  
 陸ニ比ブレハ殆三倍ノ大サアリ  
 地球ノ外面ニアレ陸ト水トヲ示ス圖ヲ地圖ト  
 云フ其地圖ニハ全地球ヲ示ス者アリ或ハ半面  
 ヲ示スモノアリ  
 地圖ヲ東西ニ分チテ東ノ半面ヲ示レタルヲ東  
 半球ノ圖ト云ヒ西ノ半面ヲ示レタルヲ西半球

ノ圖ト云フ

東半球圖



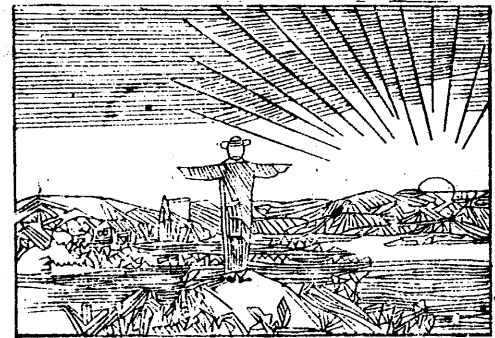
西半球圖



第三

地球ニ四個ノ方位アリユシテ東西南北ト云フ

今圖ヲ以テ東西南北ヲ示サ



此小兒ノ右ノ手ハ朝日ノ方  
ヲ指シ左ノ手ハ夕日ノ方ヲ  
指セリ是小兒ノ右ヲ東トシ  
小兒ノ左ヲ西トスルヲ知ル  
ベシ然ラハ小兒ノ背ハ南ニ  
シテ面ハ北ニ向ヘリ

此方位ヲ地球ノ四方ト云フ

第四

東西南北ニ又中間ノ方位アリ東北西北東南西南是ナリ

地球ノ中彩色ヲ施セム部分ヲ陸トス其白キ者ハ水ナリ

爰ニ畫ケルハ地球上ノ三大陸ニシテ其周邊ハ大洋ナリ大洋トハ海ノ大ナル者ヲ云フ三大陸ハ東大陸西大陸及澳大利ニシテ東大陸又分チテ三大洲トスコレニ西大陸及澳大利ヲ合セテ

五大洲ト稱ス

五大洲ノ中四大洲ハ東半球ニアリ亞細亞 歐

羅巴 澳大利 亞弗利加ノ四洲即是ナリ

西半球ニ在ル大陸ハ北亞米利加 南亞米利加ナリ

此五大洲ノ中尤大ナルモノハ亞細亞ニシテ尤小ナルモノハ澳大利ナリ

此東西二球ヲ合セテ全地球トス

第五

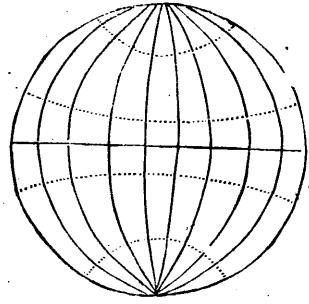
地圖ノ頂上ニ偏リタルヲ北部ノ國ト云ヒ右傍

ニ在ルヲ、東部ノ國ト云フ、下方ハ、南部ノ國ニシテ、左傍ハ、稱シテ西部ノ國ト云ヘリ  
地球ノ表面ニ、縱横ノ線アリ、其南北ニ、引キタル線ヲ、經線ト云ヒ、東西ニ、引キタル線ヲ、緯線ト云フ、緯線中央ニ在ル者ヲ、赤道トス、  
緯線ハ、地球ヲ一周スル所ノ圓ニシテ、等シク其間ヲ畫スルヲ以テ、南北ニ至ルニ隨ヒ、其周圍漸小トナルナリ、○經線ハ、皆南北ノ極ヨリ、引キ出タルタル圓ナルヲ以テ、其長サハ、同シト雖、兩線ノ間、各差違アリ

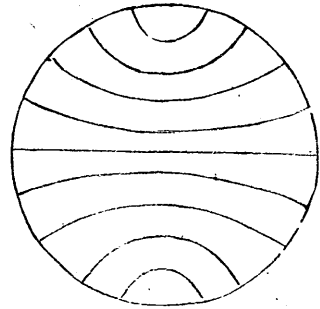
此經緯ノ線ハ、各三百六十アリ、各線トハ、線トハ、間ヲ一度ト云ス、  
此緯線ノ度ヲ數フルニハ、赤道ヨリ數ヘテ、南北ニ至ルナリ、假如ヘバ、赤道ヲ零度ト定メテ、ソレヨリ北ヘ、二線ヲ隔ツレバ、北緯二度ト云ヒ、南ヘ、三線ヲ隔ツレバ、南緯三度ト云フノ類ナリ、但經線ニハ、其本ト定ムベキ所ナシ、我國ニカハ、東京ヲ本トシ、ゴレヨリ、西經幾度、東經幾度ト數フルナリ、  
赤道ヨリ、南北共ニ、二十三度半ニシテ、各一線アリ

北ニアル夏至線ト云ヒ、南ニアル冬至線  
 ト云フ、此ニ線ノ間ハ、氣候極メテ熱シ、故ニ稱シ  
 テ熱帯ノ地ト云フ、南北ノ極ヨリ二十三度半  
 ニシテ各一線アリ、北ニアル北極線ト云ヒ、南  
 ニアル南極線ト云フ、此ニ線ト南北極ノ間ハ、  
 氣候極メテ寒シ、故ニ寒帯ノ地ト稱ス、極線ト  
 二至線トノ間ハ、其氣候寒暖中ヲ得ルニ因リ稱  
 シテ中帯ノ地ト云フナリ

經線圖



緯線圖



第六

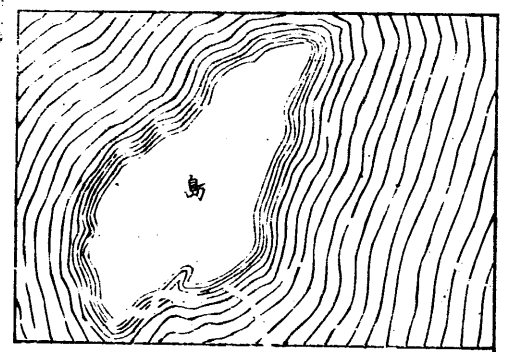
地球上ニ、五大洋アリ、太平洋、大西洋、印度洋、南冰  
 洋、北冰洋ナリ

北冰洋ハ西半球ト、東半球ト、北部ニ在ルヲ云フ  
 ○太平洋ハ東半球ノ東部ト、西半球ノ西部トニ在ルヲ云フ  
 ○印度洋ハ東半球ノ中央ニアリ  
 ○南冰洋ハ西半球ト、東半球ト、南方ニアリ  
 ○大西洋ハ西半球ノ東部ト、東半球ノ西部トニアリ  
 ○此五大洋其在ル所ノ地方ヲ以テ言ヘバ、北冰洋ハ北亞米利加ノ北ト、歐羅巴、及亞細亞ト、北ニアリ、大西洋ハ、亞細亞ノ東ト、南亞米利加ト、西ニアリ、印度洋ハ、亞弗利加ノ東ニアリ、大西洋ハ、歐羅巴ト、亞弗利加ト、西ニ

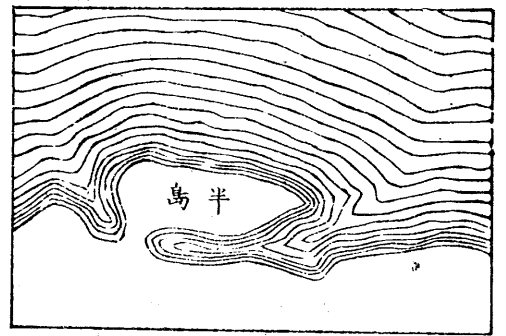
アリ

第七

島 圖



半島 圖



七

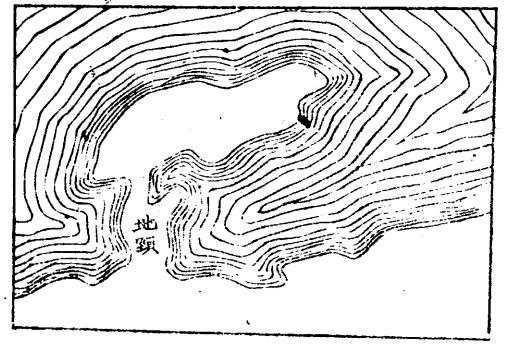
七



水四周を圍ミタル地ニ島ト云フ其形ハ三大陸ニ同シト雖小ナルヲ以テ名ヲ異ニセルナリ、大陸ニ續キタルヲ半島ト云フ、

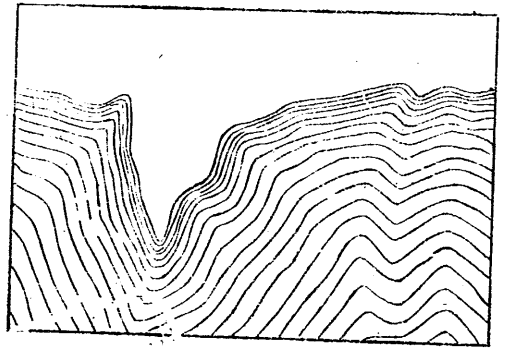
半島ト大陸ト續キタル、其間ノ細クシテ且長キ地ヲ地頸ト云フ、大地ノ一角尖ヲナシテ遠ク海中ニ突き出テタル

地頸圖

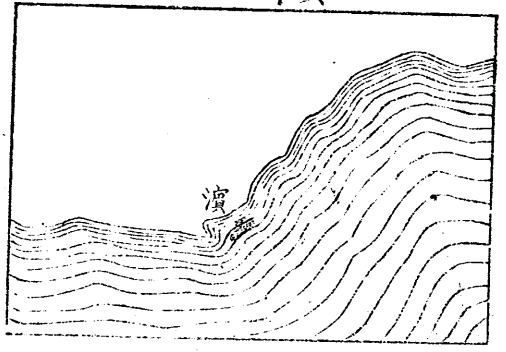


ル所ヲ崎ト云フ

崎圖



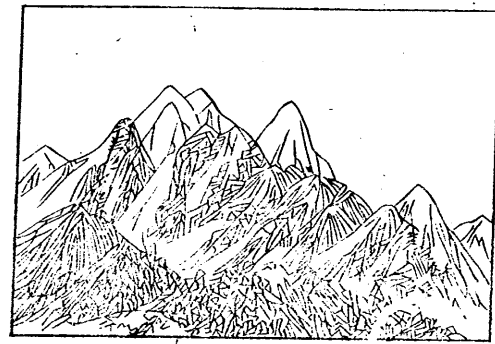
濱圖



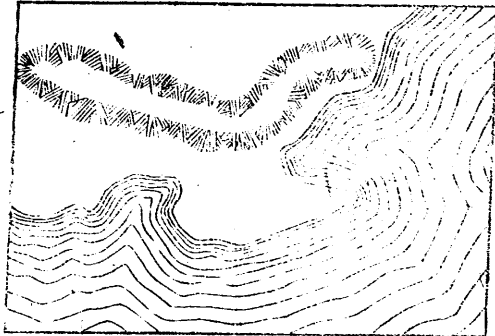
陸地ノ長ク海ニ沿ヒタル所ヲ濱ト云フ

陸地上ニ、土石、高ク起ルモノ又山ト云ス  
山人較小ニシテ、低キ者又岡ト云ス

山 圖



嶺 圖



兩山ノ間ヲ谷ト云ス

山々相接シテ長ク亘レルス嶺ト云ス

山巔或ハ山背ニ穴アリテ、常ニ火烟ヲ噴キ

出ダスス火山ト云ハ

火山ハ、時アリテ、燒石

浮石等ヲ噴キ出ダス

者ナリ

地ノ廣平ナル者ヲ原

ト云ス

火 山 圖



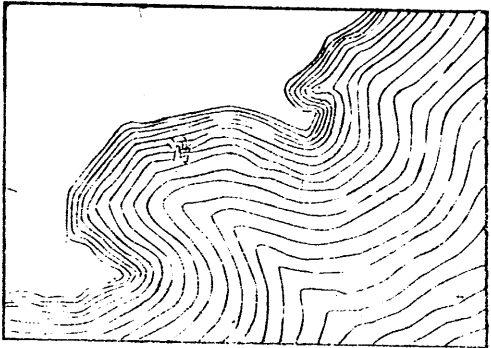
地理 切 歩

九

港 圖

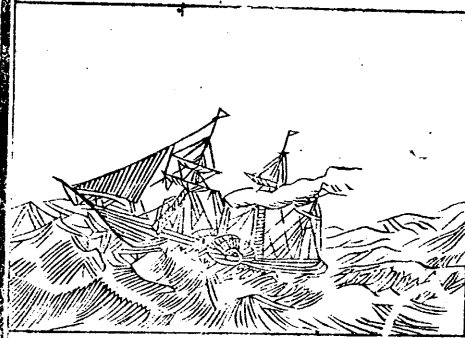


灣 圖

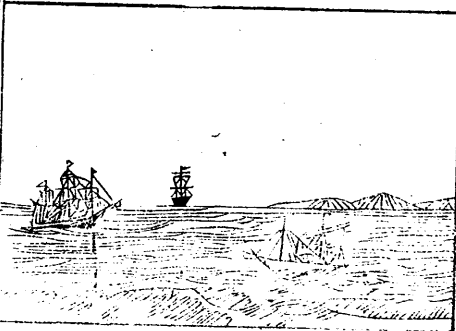


海トハ、兩陸ノ間ニ介マノタル所ヲ云ス即大洋ノ分レタルナリ、

大 洋 圖



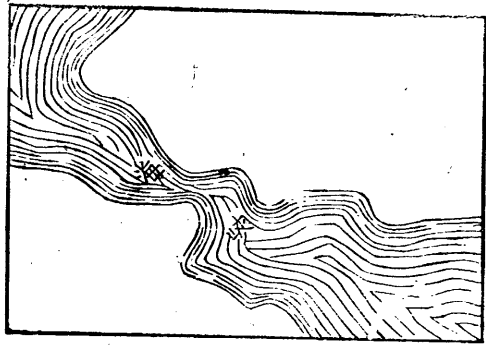
海 圖



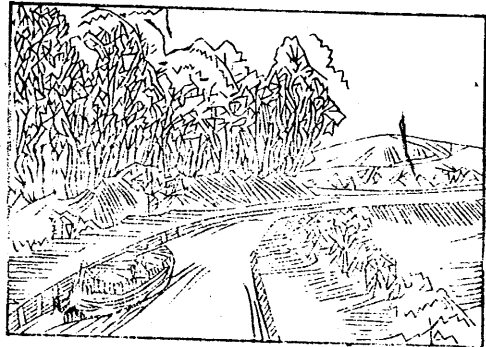
至ル所皆沙ニシテ水草ナキヲ、沙漠ト云ス  
第八  
大洋トハ、海ノ廣大ナルモノヲ云ス、

海ノ深ク陸地ニ入りテ船ヲ泊スルニ便ナル處ヲ港ト云ス

海峽圖



溝圖



水ノ陸地ニ曲リ入レル處ヲ灣ト云ス

陸地ノ間ニアリテ海水互ニ相通スル狹キ所ヲ海峽ト云ス

溝ハ人工ヲ以テ鑿キ

通レタル者ニシテ物

ヲ運漕スルニ用井ハ

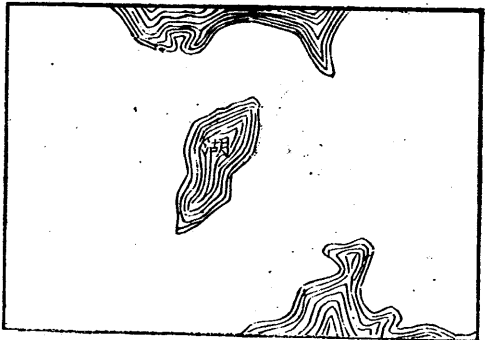
水流ナリ

四面全ク陸地ヲ以テ

圍ミタル處ヲ湖ト云

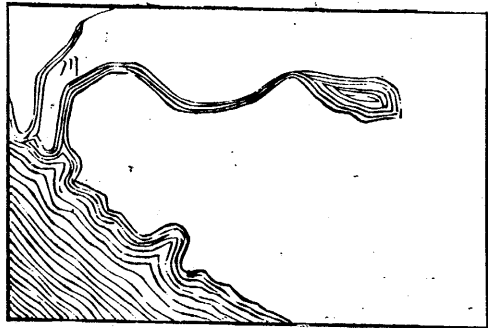
ス其中或ハ一方河海

湖圖



ニ通ズルモノアリ  
川ハ陸地ノ間ヲ流ル、水ヲ云ス

川 圖



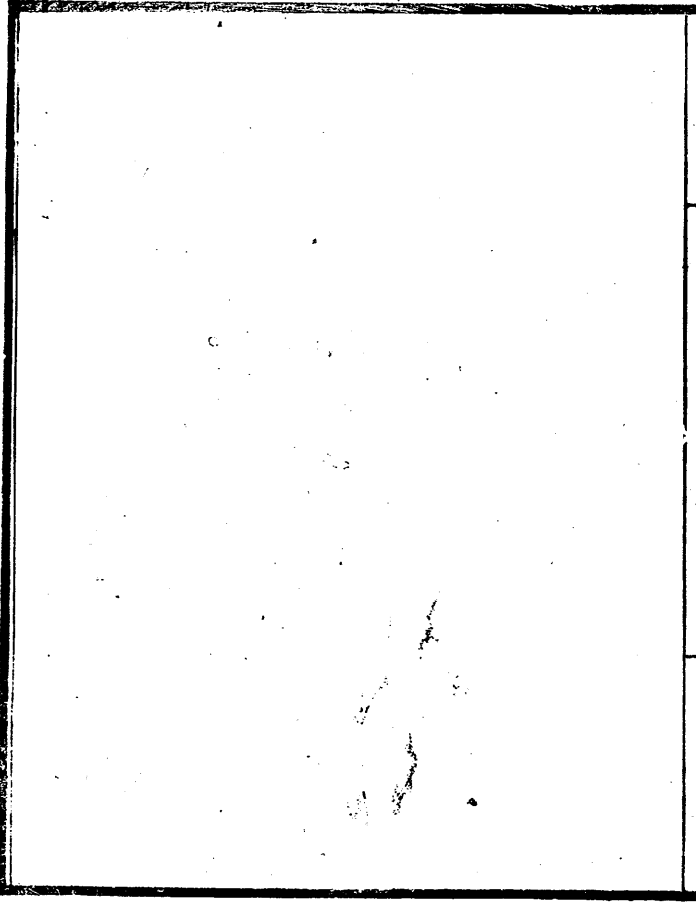
瀑 圖



川水ノ始メテ流レ出ヅル所ヲ源ト云ス  
其流小ナルモノヲ小川ト云スマタ深廣ニシテ  
大船ノ往來スベキモノヲ大河ト云フ  
水ノ山上或ハ高キ所ヨリ急ニ低キ地ニ落チ下  
タルモノヲ瀑ト云ス

地理初歩終

地籍簿  
五ノ不  
五ノ不



人

愛媛縣下松山湊町三丁目

天和屋事

賣捌所 土肥與平

同松山本号五丁目五番地

出版人 清水貞治郎